



みんなが主役 豊岡小

大 楓



平成27年1月22日 No.18

銚子市立豊岡小学校 中西 健

励まし合って頑張りました!



【第1位 きらきらクローバー】



【第2位 メロニャン】

恒例の全校長なわ大会を1月21日(水)に実施しました。

本校では、1年生から6年生までの縦割りグループで様々な活動していますが、この長なわ大会もその一環です。ふれあいタイムで1年間一緒に活動しているグループで、3分間で何回跳べるかを競いました。

高学年の子どもたちは、リズムよく跳ぶことができますが、低学年、特に1年生はたいへんです。高学年のお兄さんお姉さんたちにタイミングを教えてもらったり、背中を押してもらったりして、何とかついていけるようになりました。

朝の運動で一生懸命練習してきた子どもたち。その練習の成果を発揮して、どのグループも本番では自己ベストの記録を出すことができました。

優勝は、「きらきらクローバーグループ」で、記録は277回。約0.7秒に1回跳んだこととなります。この記録も素晴らしいですが、すべてのグループが230回以上というレベルの高い大会となりました。

何よりうれしかったのは、途中で引っかかってしまった子を誰も責めないということ。「ドンマイ」という声で励まし合って頑張りました。競争なのに、最後まで和気あいあいと楽しくできるのは、豊岡の子どもたちならではのやさしさです。

このような縦割り活動をとおして、これからもやさしさと思いやりを育てていきます。

【第3回目の避難訓練を実施】



正確には、第4回目になるのかも知れません。

第3回目の避難訓練は、1月19日(月)に実施しました。

今回の訓練は、火災からの避難です。休み時間に職員室から出火したと想定し、運動場まで避難しました。

このような訓練は、年度の初めは緊張し、まじめに取り組めますが、回数を重ねるにつれて慣れてきて、緊張感に欠けてくる傾向があります。

今回の訓練も、そのような面が見られました。火災であるにもかかわらず、ハンカチで口を覆う子どもも少なく、避難の仕方も全体的にだらだらした印象を受けました。最後の講評では、「今回の避難訓練は不合格」と告げ、もう一度実施することとしました。再

度の訓練は、2日後の21日(水)に行いました。実施日も実施時間も火元になる場所も一切子どもたちにも、職員にさえ伝えませんでした。

1校時の休み時間、子どもたちが予想していなかった時刻にいきなりの訓練放送。出火場所も、家庭科室に変えました。子どもたちが混乱すれば、それが実態であり、課題として受け止めようと考えていましたが、子どもたちはあわてずに、出火場所から安全に避難できる経路を自分たちで考え、3分以内に全員が運動場に避難しました。誰もおしゃべりをせず、真剣に取り組んでいました。

地震も、火災も、予期せず突然起こります。自分の命を自分で守る力をつけるために、このような短時間での避難訓練を効果的に行っていきたいと考えます。